

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 12 月 16 日作成 第 1 版

研究課題名	頭蓋外胚細胞腫瘍病期Ⅳの治療経過と予後に関する後方視的研究
研究の対象	1) 2000 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に診断された頭蓋外胚細胞腫瘍であること 2) 診断時 20 歳未満であること 3) 病期Ⅳであること（遠隔転移がある）
研究目的 ・方法	1. 研究の目的 頭蓋外胚細胞腫瘍の中でも頻度の少ない病期Ⅳの臨床像と予後を明らかにすること 2. 研究の方法 研究の対象基準を満たす患者さんがいらっしゃるかどうかを、日本小児がん研究グループ（JCOG）参加施設に伺い、該当患者さんの臨床経過を調査いたします。調査に際しては匿名化を行い個人が特定されることはありません。
研究期間	西暦 2021 年 1 月 22 日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療録を用い、臨床情報、検査結果、行った治療を収集し、解析の上発表いたします。
外部への 試料・情報の 提供	研究に使用する際には、研究用の番号（識別番号）を付けて取り扱います。対象患者と識別番号を結びつけるものとして対応表と呼ばれるものを作成します。その対応表及びその他の情報等を電子媒体で保管する場合は、パスワードを設定した電子ファイルで、横浜市立大学附属病院 小児科のインターネットに接続できないパソコンで保存します。このパソコンが保管されている部屋は、入室が管理されており第三者が立ち入ることはできません。本研究によって得られた情報も対応表と同様に管理します。この研究では、収集した臨床情報を埼玉県立小児医療センターに送付し、解析を行います。情報を送付する際には匿名化を行い、個人を容易に識別する情報（氏名や住所、顔写真や生年月日など）は横浜市立大学附属病院の外には提供されません。研究の成果を公表する際にも、個人情報保護に努め、研究の参加者のプライバシーには十分な配慮を行います。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

外部からの 試料・情報の 取得と保管	なし
研究組織	本研究は日本小児がん研究グループ「胚細胞腫瘍委員会」が行う研究であり、埼玉県立小児医療センター、血液・腫瘍科の荒川ゆうき が研究責任者として行う全国研究である。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 小児科 （研究責任者）田野島 玲大 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-0461</p>	